

卒業生インタビュー！ 「学長賞」を受賞した、3名の卒業生にお話を伺いました。

大学初「オールAA」優秀な成績で姉妹(双子)揃っての管理栄養学科代表と学長賞受賞

Voice

兄が岐阜県の大学に通っていたこと、同郷の知人からの勧めもあって本学への進学を決めました。のんびりとした本学はどこか沖縄にも似ていて安心。同じアパートの別々の部屋で付かず離れずの一人暮らしを楽しみました。ゼミの仲間とは毎日のように研究室で過ごし、管理栄養士国家試験対策も1年次から過去問・模擬試験に取り組みすることで確実に知識を積み重ねて試験に挑めたことは結果にも繋がっていると思います。

入学当時はコロナ禍で入学式は中止で授業もリモートばかりで心細い時期もありましたが、時間を有効に使えたことで東京・大阪・京都・韓国と国内外への旅行でめいっぱい遊び、勉強とのメリハリある大学生活を送れました。同じ夢を描く仲間との「勉強会」は、卒論の作成でも良いところを伸ばし欠点をカバーしながら、互いに成長でき「名経大でよかった!」と、心から思います。

人間生活科学部 管理栄養学科卒業 伊波友希恵さん ●伊波友希那さん 沖縄県立原高等学校出身
就職先 ●エームサービス株式会社(管理栄養士職) ●株式会社琉球銀行



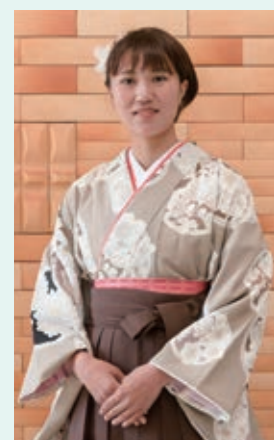
伊波友希恵さん(左)伊波友希那さん(右)

お母様から コロナ禍での入学はとても心配でしたが、双子だから互いに支え合って頑張ってくれるだろうと、娘たちを信じて送り出しました。今日の晴れ姿と4年の成長を見届けることができ感無量です。日々支えてくださった教職員の皆さんやお友達に、あらためて感謝しております。



ガンバレ卒業生
それぞれのステージで
キラキラ輝け!

Voice 多くの経験を糧に次の新たなステージへ



女子サッカー部2023年度卒業生 田尻さん(左から3番目)、角田さん(左から4番目)

大学との初めての出会いは高校時代の練習試合。対戦相手である名経大女子サッカー部の連帯感とその雰囲気を感じ、進学するならココだ! と心に決めました。

私たちはコロナの影響を強く受け、入学式も中止で授業はリモート。サッカーの練習もままならずストレスが溜まる一方で、2年次では初めてのインカレ出場! 連続出場は叶わないまでも、4年次(2023年)インカレで初勝利。2回戦では敗れその上を目指せなかったことが、唯一の心残りです。

勉学とサッカーの両立、卒業後もサッカーを続けられる環境に感謝して何事にも主体性を持ち挑んでいこうと思います。

経営学部卒業 角田菜々子さん 藤枝順心高等学校(静岡県)出身
●女子サッカー部
所属 ●朝日インテック・ラブリッジ名古屋(なでこ1部)
就職先 ●河村電器産業株式会社

活躍する女子サッカー部

AIFAアウォーズ2023 女子の部優秀選手賞

2月11日(日・祝)、第12回AIFA(愛知県サッカー協会)アウォーズ2023年間表彰が開催され、女子の部年間優秀選手に女子サッカー部から田尻梨桜さんが選出されました。この3月に教育保育学科を卒業し、サッカープレイヤーとしての活躍が期待されています。

Voice サッカープレイヤーとして 今後の活躍で恩返し

この度の受賞を大変嬉しく思います。自分一人の力ではなく、チームメイトやスタッフの支えがあっただけで「優秀選手賞」です。卒業後もサッカーを続けられること、仲間や支えてくださる皆さんに感謝し、この度の受賞を自信に変え、これからもお世話になって皆さんへ恩返しができるよう、一層の努力をしていこうと思います。

人間生活科学部 教育保育学科卒業 田尻梨桜さん 大商学園高等学校(大阪府)出身 ●女子サッカー部

学校法人市邨学園教育研究充実寄附金のお願いについて

学校法人市邨学園では、少子化の進行などにより今後より一層厳しさを増す私学を取り巻く環境を踏まえ、117年積み上げて参りました教育・研究活動の益々の振興充実をはかるべく、「学校法人市邨学園教育研究充実寄附金」(任意)を募集いたしております。

趣旨にご賛同いただき、ご寄附をお申し出いただける場合、またご不明の点などありましたら、右記までご連絡いただけますよう、よろしくお願いたします。なお、本法人は、特定公益増進法人の認定に加え、税額

控除対象法人の認定を受けました。これにより、個人の方のご寄附については、確定申告時に税額控除と所得控除の2つの制度から、より所得税の減税効果が大きい制度を選択することが可能となります。

寄附金に関する照会・連絡先

学校法人市邨学園 法人本部(寄附金担当)
TEL 052-853-0047(代表)

MEIKEI

あなたのご意見をお聞かせください

「名経大通信」Vol.63について、ご意見やご感想などございましたら、広報センター(右記連絡先)までお聞かせください。

MEIKEI



イベント Digest 入学式 & 大学顕彰表彰 & 卒業式

2024年度 入学式

4月1日(月)、市邨記念体育館にて名古屋経済大学大学院・名古屋経済大学の入学式を挙行了しました。ほころび始めた桜を迎えられ、真新しいスーツに身を包んだ新入生たちが大学生活の第一歩を歩み始めました。

開式の辞、大学歌の斉唱の後、佐分学長からの告辞、末岡理事長からの祝辞が贈られました。さらに来賓として、犬山市長 原欣伸氏、犬山市議会議長 柴田浩行氏、犬山商工会議所副会頭 伊藤正久氏から祝辞を頂戴いたしました。

最後に永島葉音さん(人間生活科学部 管理栄養学科)が新入生を代表して抱負と決意を込めた「新入学生の言葉」を述べて、入学式を締めくくりました。



Voice

社会で活躍できる人材を目指し、グローバルな素養を高めたい

「新入生代表」として声をかけていただいたのは、入学式の半月ほど前のことでした。高校の担任に相談しながらの執筆でしたが、最初の提案で

「良い出来だと思います」と、すんなり原稿が完成。式でも落ち着いて読み上げることができました。

管理栄養学科を専攻したので、国家資格「管理栄養士」を取得し医療系・病院への就職を目指しています。

グローバル人材の育成を掲げる本学の教育環境をフルに生かし、さまざまな国からの留学生と交流するなかで異文化への理解を深め、国際感覚を身に付けたいと思います。ボランティア活動にも関心がある流で積極的に参加して地域の今を知り、社会で活躍できる人になりたいと思います。

人間生活科学部 管理栄養学科1年 永島葉音さん
名古屋経済大学市邨高等学校(愛知県)出身



2023年度 大学顕彰

学業成績優秀者と学術・文化・スポーツ・社会活動などにおいて優れた実績を残した個人に対する「2023年度大学顕彰」受賞者が発表されました。

大学顕彰表彰者一人ひとりには、1年間のたゆまぬ努力を讃えて奨学金が贈られました。今後もより一層の活躍を期待しています。

【学業成績優秀者】

経済学部
4年 鄧 開元さん
橋本 光さん
鈴木 雄大さん
3年 大野 貴斗さん
小林 晟也さん
加藤 建一郎さん
2年 木下 拓さん
山田 昇汰さん
小栗 颯馬さん

経営学部
4年 張 田家さん
山岡 泰士さん
飯田 紗希さん
3年 牧野 心咲さん
服部 圭芽さん
鈴木 麻央さん
2年 佐伯 拓磨さん
深津 勇翔さん
後藤 羽稀さん
鈴木 希望さん

法学部
4年 工藤 聡美さん
柳 美羽さん
寺尾 紋音さん
3年 秋葉 悟さん
前野 みるきさん
福田 恒一朗さん
2年 中西 百萌佳さん
野中 英恵さん
國武 愛美さん
鈴木 朔夜さん

人間生活科学部
教育保育学科
4年 市村 孝徳さん
西川 美花さん
松本 龍来さん
3年 巽 彩夏さん
北村 優斗さん
木本 蓮太さん
2年 居初 陽莉さん
松永 乃愛さん
野原 優那さん
小澤 乙心さん

人間生活科学部
管理栄養学科
4年 呉屋 美帆さん
外山 実有花さん
宮原 由衣さん
3年 藤原 さくらさん
三品 真人さん
中川 冬萌さん
2年 堀畑 月望さん
神谷 柚香さん
渥美 咲輝さん

【学術・文化・スポーツ・社会活動などにおいて優れた実績を残した学生】

奨励賞

経済学部4年 近藤 陽輝さん

●マレーシアへの語学留学で培ったコミュニケーション能力を活かし国際交流・地域交流のさまざまなイベントに意欲的に参加し「グローバル教育」を体現

経済学部4年 深澤 綾香さん

●犬山市学生観光大使として活躍するほか、長期インターンシップをはじめ多方面での活動に意欲的に参加することで自身に磨きをかけた

経営学部4年 片江 光城さん

●多様な意見と質問をまとめゼミ活動の企業調査を実現、魅せるプレゼンで高い評価を得、中国・ベトナム・ネパール・ウズベキスタンからの留学生と積極的に交流し異文化知識を身に付けた

法学部 4年 柳 美羽さん

●女子サッカー部で、全日本大学女子サッカー選手権大会ベスト16をはじめ好成績を残し、学業成績優秀者としても2022・2023年度大学顕彰を受け、学業と部活動の非常に高いレベルで両立

人間生活科学部 管理栄養学科4年 高木 政哉さん

●小1から空手に携わり、後輩の悩みに合った食事指導などを継続。「親子おやつ講座」の参加「お茶漬け恵方巻き」の商品化など地域連携活動、ボランティア活動に積極的に参加

経営学部3年 川瀬 芽衣さん

●犬山市来栖竹林ボランティア、扶桑町学習支援サポーター、竹灯りワークショップ、児童センターの支援活動など積極的に地域活動に参加するほか、学内では学生自治会長として活躍

経営学部3年 服部 圭芽さん

●小牧市桃花台地区の魅力PRの主要メンバー、リッチファームでの農業体験ボランティア、犬山市楽田ふれあいセンター学生管理人など地域連携活動に積極的に参加

経済学部2年 山田 昇汰さん

●ごまき産業フェスタ2023、大口町のやろ舞大祭、扶桑町商工会メタバース展示会、扶桑町児童センター・支援員として活躍。社会奉仕の精神に富み数々の地域活動に取り組む

法学部2年 榎本 ころろさん

●東海大学対抗テニスリーグ戦3位をはじめ、1年次よりレギュラーメンバーとしてテニスを支え、部活と学業の高いレベルでの両立を果たし2024年度は女子部キャプテンに就任

法学部2年 フェイズラフ・スンナト・ファルモン・ウグリさん

●授業中に臨席者の体調不良により救急車到着までの間、適切な対応による介護により助け合い精神の尊さを思い起こさせる行動を示した

2023年度 卒業証書・学位記授与式

3月18日(月)、市邨記念体育館にて名古屋経済大学大学院と名古屋経済大学の卒業証書・学位記授与式が執り行われました。

はじめに、佐分学長から研究科修士生の代表が学位記を受け取り、その後各学部・学科の代表へ卒業証書・学位記が授与され、学業成績優秀者とスポーツ活動や文化活動などで顕著な業績があった卒業生に「学長賞」が授与されました。

佐分学長からの告辞に続き末岡理事長からの祝辞、来賓代表として犬山市長 原欣伸氏、犬山市議会議長 柴田浩行氏から祝辞の後、送別の歌に続き卒業生代表加藤くるみさんにより「卒業生の言葉」が述べられ、式を締めくくりました。

卒業生代表 加藤くるみさん



学長賞受賞者

【学業成績優秀者】

法学研究科 法学専攻 修士課程
石川 香織さん
経済学部
出口 あや乃さん

経営学部
小久保 香波さん
法学部
加藤 くるみさん

人間生活科学部 教育保育学科
大竹 麻稀さん

人間生活科学部 管理栄養学科
伊波 友希恵さん
伊波 友希那さん

【文化活動において顕著な業績があった学生】

経営学部
藤井 愛弓さん
●教員免許トリプル取得(情報科・商業科教員免許状、公民科教員免許状)教職として赴任。MOS Word・Excel、簿記実務検定1級検定など数々の資格を取得

法学部
近藤 結麻さん
●犬山市来栖竹林伐採ボランティアをはじめ「いぬやま地域つながるシンポジウム」の学生代表のほか数々の地域連携活動に真摯に取り組む

【スポーツにおいて顕著な業績があった学生】

経営学部
角田 菜々子さん
●2023年サッカー全日本女子大学選抜選手として韓国戦に出場するなど女子サッカー部で活躍。なでしこ1部リーグ・朝日インテッククラブリッジに加入

人間生活科学部 管理栄養学科
藁輪 かよさん
●多子・多胎子育て支援のレシピ考案、企業と連携しコロナ患方巻きのレシピ提案、摂食障害の啓発イベントでの企画・運営・講演など多くの地域活動に参加し勉学との両輪で活躍

2023年度「博士号」授与、研究科学学位記授与



2023年度は、会計学研究科の院生1名が栄えある博士号を取得されました。

会計学研究科 会計学専攻博士後期課程を修了したミルザイエフ・ムザフアール氏は、松井義司研究室において研究に励み、博士論文「Implications of risk management on the case study of Polaroid Company」(ポラロイド社の事例研究とそのリスク管理上の合意)により、博士(会計学)の学位を取得され素晴らしい成果を上げられました。

法学研究科法学専攻 修士課程の関桂子さん、会計学研究科会計学専攻 博士前期課程のファム・ティ・オアインさんが研究科修士を代表し学位記を受け取りました。これからも、それぞれのさらなるご活躍を期待しています。

全国保育士養成協議会 会長表彰 レクリエーション公認指導者 優秀学生表彰

全国保育士養成協議会は、保育士養成校を会員とする団体で、毎年保育士養成課程の成績が特に優れ、保育士として就職が決定した学生に協会より「会長表彰」が授与されます。2023年度は、教育保育学科の大竹麻稀さん(小牧市職員・保育職/愛知県立丹羽高等学校出身)が「会長賞表彰」を受賞。また、日本レクリエーション協会からは、「優秀学生」としても表彰を受け、ダブルでの受賞となりました。



学科主任 塚本教授から賞状を受け取る大竹さん

全国栄養士養成施設協会 会長表彰 日本フードスペシャリスト協会 表彰

管理栄養学科では、卒業とともに栄養士免許が取得できます。また、所定の講義を受講し試験に合格することでフードスペシャリストの資格も取得できます。それぞれ優秀な成績を修めた学生には協会より会長表彰が授与されます。2023年度の表彰者は、全国栄養士養成施設協会「会長表彰」に黒澤裕子さん(管理栄養学科研究生・愛知県立豊田西高等学校出身)が、フードスペシャリスト協会からの表彰は、石黒李来さん(日清医療食品名古屋支店・名古屋経済大学高蔵高等学校出身)が選出され、それぞれが表彰状を受け取りました。



「会長賞表彰」を授与された黒澤さん フードスペシャリスト協会から表彰された石黒さん

MEIKEI Festival 第21回 名経祭「環(めぐる)」

ステージにはパワーあふれるパフォーマーが続々登場！学生たちの歓声がキャンパス内に響きわたり、お祭りムードは最高潮。この日のために充電してきた、軽音楽部の圧倒的パフォーマンス！音響クオリティーもアップされ客席とステージがひとつに…オシイ香りとユニークな企画に、来場者も大満足の2日間でした。

名経祭
さんぽ
Performance!



Voice “ステージ裏” de 見つけた

名経祭を企画&運営 来場者&学生が楽しい思い出を共有でたら…

1年で体験型プロジェクト「名経祭」のメンバーとして初めて参加し、3年連続で大学祭スタッフを経験し、第21回は委員長としてスタッフをまとめ、参加したみんなが楽しい思い出を共有できるよう真心を尽くし務めました。天候にも恵まれ 後夜祭の花火まで、無事に完走することができました。

ステージの盛り上がりはもちろん、地域のサポートや消防署や自衛隊にも参加いただきました。初めて企画したメッセージ花火も多くの皆様に協賛いただき大成功。今年の第22回「名経祭」は、後輩たちの成長にも大いに期待してください。僕らが紡いできた熱い思いが次の世代へしっかりと繋がりますように。

●2023年度 名経祭実行委員会委員長
法学部4年 村田一真さん 浜松日体高等学校(静岡県)出身



多文化Exchange 多文化交流



ベトナム人留学生が愛知県の国際行事にボランティア通訳として参加

2023年9月29日(金)、ベトナム・ホーチミン市の行政機関のトップ ファン・ヴァン・マイ人民委員会委員長および代表団の愛知県訪問に際して、県主催による「ベトナム社会主義共和国・ホーチミン市代表団歓迎レセプション」が開催されました。このレセプションに、本学へのボランティア通訳派遣要請をいただき、ベトナム人留学生5名が、日越(日本語・ベトナム語)通訳ボランティア

として参加しました。当日は、マイ委員長やホーチミン市の行政機関の代表者と、大村愛知県知事、愛知県議会議員との対話に、通訳として積極的な支援を行いました。これまでの学びを活かして「通訳」という活動ができたこと、いろいろな方々と出会えたことは留学生にとって財産となり、今後の活動の励みにもなる貴重な経験となりました。

カナダ英語文化研修プログラムを修了

2023年8月にカナダのサイモンフレイザー大学が実施する「英語文化研修プログラム」に本学の学生4名が参加し研修を無事に修了しました。

この研修は、カナダ人教員や世界各地から集まった学生たちとともに毎日6時間、英語やカナダの文化を学び、英語力の向上や国際感覚の醸成を目的として実施しています。今回は「カナダ多文化共生研修※」も同時に行い、カナダの多文化社会にかかわる施設の見学や、研究課題の調査なども行いました。



研修修了の報告をする
(左から岩田さん、秋川さん、柴田さん、田野さん)



研修報告会の様子



※カナダの多文化主義の今を学び、将来外国人労働者・市民と愛知県を結び付ける「グローバル地域人材」の育成を目的とする本学の独自プログラム。

Voice カナダ英語文化研修プログラム(2023.8.8~9.1) 自分にとってかけがえのない1ヶ月 積極的に動いたことで挑戦力を身に付けた

立命館の学生と一緒に映画やレストラン、ナイトマーケットや遊園地を訪れ、日本とカナダの違いについて熱い論戦ができるほど仲良くなり、アクティビティハイキングで知会った中国人留学生とは、中国語のレクチャーを受けました。自らの意志で積極的に行動を起こしたことで勇気と行動力、挑戦力が身に付きました。

経営学部2年 秋川樟さん 愛知県立春日井南高等学校出身



キャンパスのモニュメント前で(秋川さん左端) 中国人留学生とブロックトン・ポイント灯台にて



きぎょう to Collabo 企業連携

地元企業経営者の講話でビジネス最前線を知り 仕事や社会、経営理論への理解を深める

経済学部と経営学部の3年生を対象にした2023年度の「経営学」の講義では、経営戦略の理論紹介にはじまり、関連の事業紹介、実務編、企業講話へと4つのカテゴリーを順序立てて学びます。企業講話には名古屋をはじめ小牧市、一宮市に本社のある7社の経営者の方々に登壇いただきました。

さまざまなビジネスの最前線を知ることで、仕事や社会、経営理論への理解を深めることを狙っています。厳しい事業環境の中での事業転換や事業改革を進めてきた企業であり、事業戦略についてはもちろん、失敗談や事業見直しの苦労話、就活での企業選びのアドバイスに到るまで、学生と活発な議論もしていただくことができました。

- 1 株式会社三恵社 ●印刷・出版
●環境変化への対応 ●少数での書籍製造販売の仕組み ●絵本の製作・出版
- 2 株式会社BeBlock ●グッズの企画・製作
●印刷業の事業低迷と事業転換 ●コロナ禍の対応 ●webマーケティングの強化
- 3 重機商工株式会社 ●建設機器の販売・リース
●建設需要低迷の中での事業の拡充 ●従業員個人の成長を中核にした事業運営
- 4 愛知株式会社 ●オフィス・教育機関向け家具製造
●経営環境の変化への対応 ●海外販売 ●環境への配慮
- 5 株式会社クラウン・パッケージ ●ダンボール製造
●強みを活用した環境変化への対応 ●強みを生かした戦略 ●市場変化への対応
- 6 株式会社カネスエ ●スーパーマーケット・ディスカウントストア
●ローコストオペレーションの仕組み ●データサイエンスを駆使 ●相反する目標の実現 ●プライベートブランド
- 7 株式会社ホンダカーズ東海 ●自動車販売
●ストック型ビジネス ●店舗のDX化 ●CS経営



中部魚錠とコラボ第2弾 店頭を華やかに彩る「美容に良い恵方巻!」

昨年(2022年度)に続き2回目を迎えた「コラボ恵方巻」今年のテーマは、美容に良い恵方巻! 女性の方には嬉しい恵方巻を学生が考案。節分の2月3日(土)、予約・数量限定販売で、「サーモンとクリームチーズの彩り恵方巻」と「お茶漬け恵方巻」が魚錠持ち帰り寿司専門店15店舗(アオキスパー稲沢店を除く)で販売されました。



中部魚錠本社「土曜朝市」の見学

Voice 見た目も華やか「サーモンとクリームチーズの彩り恵方巻」

「女性の好み」を意識し、高タンパク・低脂質の食材として煮アナゴが浮かび、相性の良い



サーモンとクリームチーズを組み合わせ、「恵方巻」を完成させました。学内の試食会で美味いという評価され、自信になりました。販売に向けて魚錠さんが仕上げた恵方巻はプロの素材選びの確かさと、質の良さが際立ち、プロの技・経験値による商品としてのまとまりをすごく感じました。「めっちゃめっちゃ、美味しい」が素直な感想です。

今後は社会人として新しい環境にも早く慣れ、管理栄養士の資格を生かしながら多くの経験を積み、商品企画の仕事やカフェ開業の夢につながるよう日々努力を怠らないようにしたいと思います。

人間生活科学部 管理栄養学科卒業 水野真子さん
愛知県立古知野高等学校出身 就職先●日本ゼネラルフード株式会社



1サーモンとクリームチーズの彩り恵方巻 2お茶漬け恵方巻

お茶やお湯をかけてちがう味わいに変身!

コラボセット

Voice ユニークなアイデアが光る「お茶漬け恵方巻」

3年次には合計4週間の臨地実習があり当初は参加を迷っていましたが、高木くんとふたりで挑戦することで、互いにカバーし合うことができ、そのままでも、出汁をかけてお茶漬けとしても、2倍の美味しさが楽しめることを意識し「お茶漬け恵方巻」を提案。学内試食会では、ユニークな発想・アイデアが多くの人々の目にとまり高評価を得ることができました。

魚錠の店舗見学では、魚の取り扱い方や新鮮な魚を間近で見ることができ、とても参考になりました。魚錠さんからは、海苔に替え「おぼろ昆布」の使用を提案されました。その見た目に、こんな方法もあるのだと驚きました。「より美味しいものをより魅力的な商品として、消費者に届ける」その想いを実現するために、僕たちのアイデアに真正面から向き合い、完成・発売までを見守っていただいたことを心より感謝しています。



人間生活科学部 管理栄養学科4年
堀行慶さん 愛知県立春日井東高等学校出身
高木政哉さん 済美高等学校(岐阜県)出身
※レシピ開発当時は3年

魚錠社内で試食会で「お茶漬け恵方巻」を手にする堀さん(左)、高木さん(右)

管理栄養学科の学生が「健康×栄養」わかりやすく伝える「健康通信」

管理栄養学科が発行する「健康通信」は、原稿作成からレイアウトまでを管理栄養士を目指す学生たちが主体となって作り上げた情報誌です。読んでいただく皆さんの健康増進に少しでもお役に立てればという思いから、3名の学生が協力して、2024年3月に第4号を発行することができました。

今回のテーマは「高尿酸血症・痛風」です。高尿酸血症は肉類中心の過食や過剰飲酒が誘因となり、放置すると痛風発作や心疾患、脳血管障害のリスクを高めます。尿酸値が気になる皆さんに是非ご覧いただきたいです。



「健康通信 第4号」の制作を担当した(左から)水谷天音さん、前田一夏さん、呉屋美帆さん

Voice わかりやすく伝えることは難しい

先輩たちが受け継いできた「健康通信」に以前から興味・関心を持っていたので、是非とも参加したい! と、手をあげました。健康通信を通じて地域の方との繋がりができることも嬉しく思いました。

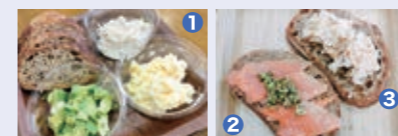
「高尿酸血症」が何なのか、どうしたら発症するのか、放っておくとどうなるのかを分かりやすく伝え、理解してもらうにはどうしたらいいのか、そんなところに心を砕きました。文章作成にはじまり、素材探しからレイアウトまで、3人で協力し合えたことはとても良い経験になり、互いに支え合う関係性も築くことができました。完成した健康通信 第4号は、満足のいく仕上がりになりました。チャンスがあれば、今以上のものを作る自信もつき、この経験を糧に食の知識を正しく伝え、信頼される管理栄養士を目指し勉学に励みます。人間生活科学部 管理栄養学科4年 水谷天音さん ※「健康通信」作成当時は3年名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身

小牧市と産官学福連携プロジェクトワインパミスを活用したレシピ開発

今回の産官学福連携は、小牧市東部まちづくり推進室、小牧ワイナリー、パンベルと本学の協力により、ワインの生産過程で大量に出してしまうワインパミス(搾りかす)を再利用してフードロス削減にも配慮した地域活性化プロジェクトです。パンベルが商品化したワインパミスを練り込んだ特製パンを用いたランチメニューを管理栄養学科の学生が考案。小牧ワイナリーのスタッフがブラッシュアップし、5月3日(金)・4日(土)「春の葡萄酒まつり」で販売



感謝状と商品を手に笑顔で取材に応える(左から順に)藤原さん、松岡さん、福田さん



- 1 パンティップ ●3年 福田結菜さん
- 2 オープンサンド ガーリックサーモン ●3年 藤原さくらさん
- 3 CHEESE×BAKON×HONEY ●3年 松岡実玖さん

※レシピ開発当時は2年生

Voice 学生の今だからできる挑戦! 「美味しい」の声が自信につながる

ワインパミスを練りこんだハード系パンに合うレシピはと「3種類のディップ(アボカド・ツナ・タマゴ)」で応募しました。2月の選考会議を経てレシピの採用が決まり、選ばれた時は喜びと同時に驚きました。

春の葡萄酒まつりが小牧ワイナリーさんで催され、3日にパンテップとオープンサンド(ガーリックサーモン&CHEESE×BAKON×HONEY)の2種類を販売。お天気にも恵まれ行列ができるほど好評で、お昼頃には完売。ワインを片手に「美味しかった」とのお声かけもありました。

小牧市からは感謝状贈呈式を催していただき、複数の記者からの取材に応じるなど、初めてつくしの一日でしたが、今回の経験で自信が付き、新たな挑戦への意欲と自身の成長につながればと思います。

人間生活科学部 管理栄養学科3年 福田結菜さん
名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身



お礼を述べる夏目准教授と太田教授



PRイベントでの展示(名古屋栄・cuca)

犬山市の多子多胎世帯支援「レシピパンフレット」第3弾が完成

犬山市の多子多胎世帯支援事業である「お米配布事業」でお米とともに配布している、レシピパンフレットの第3弾が完成しました。このパンフレットは本学とJA愛知北、犬山市の3者が協力し作成しているもので、学生がレシピ2種を考案しました。2023年11月22日(水)には犬山市役所にて管理栄養学科の太田ゼミと庄司ゼミの学生が考案したレシピ、余ったおかずで簡単アレンジ! ライスバーガーと、冷凍食品で賢く時短! 油淋鶏の報告しました。

ライスバーガーは、ごはんとおかずを同時に食べられ、子どもとも楽しく作れること、油淋鶏は冷凍からあげを使うことで時短になり、濃い味付けでごはんが進むことが特徴です。



犬山市長への報告会

Voice たくさんの人を幸せにできる「レシピ」ごはんもおかずもモリモリ食べて元気に

時短調理をテーマに、かんたんに調理できることを条件に4つの試作品を作り投票をして「油淋鶏」に決まりました。女性はもちろん、男性も高齢者でも、かんたんに調理できることをポイントに「濃いめの味付け」でごはんもおかずもモリモリ食べてもらえるレシピに仕上げました。「冷凍食品」を活用し作業効率を上げ、犬山で生産されたトマト「おいしい花子」で彩りをプラス。あいちの伝統野菜「越津ねぎ」を使用して地産地消もPRしました。

「コラボお惣菜開発」や「コラボ恵方巻」そして「レシピパンフレット」と、さまざまなレシピ開発での経験が力になっています。就活での「自己PR」にも生かせるよう、その時々を訪れるチャンスを逃さないようにしたいと思います。

人間生活科学部 管理栄養学科4年
堀行慶さん
愛知県立春日井東高等学校出身

地元ケーブルテレビ局 @CNNTの取材に答える

※レシピ開発当時は3年



レシピパンフレット

こまき産業フェスタ2024 食をテーマに「子ども向け遊びコーナー」を企画・運営

5月25日(土)・26日(日)、パークアリーナ小牧で「こまき産業フェスタ2024」が開催され、「食育」をテーマに教育保育学科と管理栄養学科学学生が合同で「子ども向け遊びコーナー」を出展しました。

教育保育学科は、赤のお店屋さん、緑の畑、黄のひよこ+バランス良く食べたもりもりの子のパネルをめがけてボールを投げる「的当てゲーム」を、管理栄養学科は「旬を釣ろう～食べ物旬を知ろう!～」で、春夏秋冬の食べ物を魚に見立て、釣り上げた野菜の名称を当てながら、野菜の旬を知ることができます。「3色輪投げ～栄養バランスを知ろう!～」は三大栄養素を色分けし栄養バランスの良い食事を提案しました。ゲームに挑戦しスタンプを3つ集めてシールとキャンディーをゲット!ブースには終日、ゲームを待つ子どもたちであふれ、笑い声と笑顔の交流が続いていました。



栄養バランスを知ろう!



食べ物の旬を知ろう!



泣き出した女の子をやさしくつみこみ笑顔に変える



狙いをさだめて



よい子のみんなに伝える
ハミガキでムシバイキンをやっつけよう!

2月8日(木)、小牧市立第二保育園・本庄保育園での「虫歯予防啓発活動」に関谷ゼミ・長江ゼミの学生が参加しました。子どもたちは、劇中で出されたクイズに即答し正解率は100%。食事後にハミガキをしなくて虫歯になった、たろうくんの前にムシバイキンが登場!「ハミガキをしないのは誰だ?」「歯をみがいてきたか?」と、子どもたちに近づき声をかけます。

子どもたちの反応に緊張感もほぐれる

全員が集まるのが難しかった今回。園のご好意で開演1時間前から準備と通し稽古で保育室をお借りして、言葉や動きのタイミングをギリギリまで修正することができました。不安はありましたが、それぞれが持つ力を信じることで乗り切ることができました。ムシバイキンの登場をおもしろがる子、こわがる子と反応はさまざまでしたが、ハミガキをして白い歯を取り戻したたろうくん。ムシバイキンも退散!大切なハミガキの役割を短期大学の先輩から受け継ぎ伝えてきたムシバイキン。子どもたちは、キラキラした瞳でしっかりと受け止めてくれました。

人間生活科学部 教育保育学科4年 ● ムシバイキン役 高田いつきさん
名古屋経済大学市邨高等学校(愛知県)出身



わぁ～ん むし歯になっちゃった! ハミガキしましょ!



ハミガキで白い歯をとりもどそう!

先輩たちの“想い”を受け継ぎ伝える
“ごっこ遊びコーナー”

1月31日(水)、こまきこども未来館4階のごっこ遊びコーナーでは、保育ボランティアサークル“こんべいとう”が、幼児親子が安心して遊べる環境整備のお手伝いの一環として、手作りおもちゃの製作からメンテナンスを担当。教育保育学科の先輩たちから受け継ぎ、この日は3代目になる新しい「手づくりイス」を寄贈しました。



イスの背中にはシッポが...

こんべいとうを代表して私たちがお届け!



次の依頼のため探寸がはじまる

左から大竹さん、平手さん、市村さん、高田さん、江口さん

改良を加えた3代目! 見栄えも強度も抜群

3代目の新しい「手づくりイス」をお届けしました。夏から準備をはじめて時間はかかりましたが、かなりの自信作。リスにペンギン、シロクマ、ウサギ、サルの5脚。お尻やシッポにも特徴があり、子どもたちも喜んでくれました。使っているうちに継ぎ目がはがれてしまう問題は、細かなステッチを施して縫い合わせることで解決! こだわりの土台は、牛乳パックに新聞紙を詰めて耐久性を高めています。それぞれが得意な分野でチカラを発揮しての共同作業。このような経験を積み重ねながら保育者としての素養に磨きをかけています。

人間生活科学部 教育保育学科4年 江口拓誠さん
愛知県立犬山南高等学校(現校名:愛知県立犬山総合高等学校)出身

若い発想で地域に活気を「犬山市長と語ろう!」で成果発表会

1月9日(火)、犬山市役所で「犬山市長と語ろう!」が実施されました。市内唯一の大学である本学と犬山市により、産学連携の取り組みのひとつとして2016年度から実施されています。学生たちにとっては、日頃の学習・研究成果を市長へ直接プレゼンテーションができる貴重な体験。犬山市は、学生のフレッシュな発想を地域の活気につなげればと、この日も熱いプレゼンテーションが繰り広げられました。原市長や関係者からの質問に丁寧に答える学生たちに、市長は若者の視点が生きる提案の数々に感謝されつつ、



名古屋経済大学の新しい挑戦!! ~NexTry. 2024~

- NUE公式物販サークル『NexTry.』
- 犬山地域のつながり ~「犬山オレンジフェスタ」でのアンケート調査からの提案~
- 経済学部 木村ゼミ4年 ※プレゼンテーション当時は3年

犬山市が“魅力的なまち”になるためには
～体験型プロジェクト「犬山のテーマパークと名鉄の観光開発」を通して～
誰もが訪れたいまち「犬山市」を目指して

観光への興味から、体験型プロジェクト「犬山のテーマパークと名鉄の観光開発」を受講して、地域活性化・まちづくりへの強い関心を持ちました。「犬山市長と語ろう!」では体験型プロジェクトで学んだ「犬山市がますます魅力的なまちとなるために、何をすべきか」について発表をしました。行政と企業、住民が協力し合っ「誰もが訪れたいまち=犬山市」になるために、学生として協力して行きたいと思えます。経済学部2年 柿内萌花さん 岐阜県立長良高等学校出身



犬山の隠れた魅力に光をあてる観光チャレンジ

- ～体験型プロジェクト「観光資源に関するフィールドワーク」～
- 経済学部3年 杉野太紀さん ※プレゼンテーション当時は2年
- 経営学部2年 ゲン・トゥ・アングさん・平野愛流空さん・宮本城さん
- 法学部2年 伊藤真那伽さん ※プレゼンテーション当時は1年

ようちえん to Collabo 附属幼稚園連携

一緒に遊ぶ、楽しむ、じっくり観察してありのままの子どもを知る

5月7日(火)と14日(火)、教育保育学科1年を対象に、附属幼稚園体験を実施しました。入学後初めての園児とふれあう機会です。まずは、園児と共に遊びながら園児の行動、言葉、遊びの様子を観察します。ありのままの子どもを知り、子どもの思いに寄り添う保育・教育の基礎作りを目標にしています。もっと深い園児とのふれあいから自信を持ってプロへの道を歩む最初の

一歩。キャンパス内に幼稚園が併設されている利点を最大限に活用し、積極的に幼稚園を訪れ、園児との交流で自信をつけ、職員の行動も観察しながら、豊かな人間性を育てていきます。



焦らずじっくり、向き合う時間を大切に

ご対面その瞬間、あつ固まっちゃった?笑顔が見たくて、必死の声がけにあの手この手で気を引いてみる。名字が同じことをアピールして笑顔の大サービス!先生からのアドバイスも空振り!?初めての幼稚園はほろ苦いデビューになりましたが、最後はお茶を飲みながら笑顔を返してくれました。目線を合わせてじっくり向き合う時間の大切さを学びました。

人間生活科学部 教育保育学科1年 梅津伶旺さん
名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身



学年に関係なく互いに切磋琢磨できる「経済学部学生研究室」
地域活動や農作業などアクティブな世界が広がる

体験学習や地域研究、学内行事の企画などの実践的な活動を通して、社会人基礎力の養成を行っています。経済学部学生研究室は「地域社会特別研究室」として出発しており現在は「地域政策チーム」が、実際に地域に出て、地域の方と共に活動し、地域の実態を知り、地域の問題を研究するというスタンスで活動しています。定期的な研究会議を開き、地域の活動への参与、地域の問題に関する研究活動に欠かせ、野菜を育てて収穫するなど、自由で快活な学習活動に取り組んでいます。

※「経済学部学生研究室」では他学部からの参加を歓迎しています。

東部地域イメージアッププロジェクト 犬山観光消費動向調査



やどかり塾キャンプファイヤー



Instagram公開中 nue_kenkyuushitsu



キャンパス内の畑で農作業
野菜の収穫

なごやエシカルフェア



時代にマッチした団体として成長を目指す

2022年10月企画を立ち上げ、2023年4月に公式物販サークル「NexTry.」として発足。第27回楽田夏まつりへの出店を皮切りに、プロバスケットボールチーム「AICHI S.ONE」と本学の協賛契約を機にスポンサーボードを作成。本学初の公式グッズ「フェイスタオル」を作成し販売したほか、屋外ステージバックボード作成とイベント後援で名経祭を盛り上げました。2024年5月には、羽黒地区老人会とのコラボ「比良賀観音縁日」で初のイベントを主催。現進行中の第2弾グッズ「ガチャガチャ」も2024名経祭で販売予定です。



完成したスポンサーボード



「楽田夏まつり」へ出店

「犬山マルシェ」でグッズ販売

Voice 新たな挑戦を続ける「NexTry.」への想い

「名古屋経済大学の広告塔」になることを第一目標に、新たな挑戦を続けています。さまざまな活動を通して「NexTry.」はもちろん、本学&地域を盛り上げていけるようなそんな団体が目標です。グッズのデザイン、作成、販売、総合印刷ノベルティグッズの企画デザインを一貫して行い、ポスター・チラシをはじめ総合印刷も…。

大学生ならではの感性で地域のイベントをより一層盛り上げるお手伝いができればと思います。

経済学部3年 佐々木楓也さん 中京高等学校(岐阜県)出身



Instagram公開中 nextry.official

プラモデル好き集まれ2024「名経祭」
パワーアップした企画が進行中

Instagram公開中 meikei_pramo

2023年名経祭でプラモデル体験とリョータさんの「プラモつくるーぜ会」を開催。名鉄自動車学校の方にお手伝いいただき、みんなで楽しく盛り上げることができました。昨年は、体験会のほかにも「もけばら!」の運営をお手伝いさせていただくなど、活動の幅も広がっています。今年の名経祭も、パワーアップ企画が進行中です。



「プラモつくるーぜ会」での河野さん(右)

学生の作品展示 「もけばら!」セラミックパークMINO

Voice プラモつくるーぜ会&親子体験会

3月にはプロモデラーのリョータさんにご指導いただき、親子体験会を開催。子どもたちはニッパーの使い方から教えてもらい、自ら選んだプラモデルに取り組みました。見る見る間に上達し組み立てるスピードもアップ。多くの子どもたちは、二つ三つと作品を仕上げていました。真剣に取り組む顔と、できあがったときははじける笑顔が最高!

法学部4年 河野楓さん 愛知県立鳴海高等学校出身



リョータさんのアドバイスに耳を傾ける親子

撮影ブースを設置

名誉教授称号授与式

本学の教授として、教育上または学術上特に功績のあった教授に対して授与される「名誉教授称号」。3月31日付で退職された、経営学部 佐藤敏昭特任教授と、経営学部 谷川毅教授の両名へ3月15日(金)、佐分学長より「名古屋経済大学名誉教授」の称号が授与されました。



佐藤特任教授(左から4番目)、谷川教授(左から5番目)

2023年度エクセレントティーチャーの顕彰

本学は、2022年度より学生による授業評価アンケートに基づき、優れた授業を行っている教員を「エクセレントティーチャー」として顕彰しています。

2023年度(前期・後期)は下記の先生方が選出されました。

※敬称略

<p>2023年度 前期</p>	<p>経済専門●地域調査 郡 麻里</p> <p>経営専門●情報システムの世界 吉川 伸一</p> <p>法 専門●憲法 水島 玲央</p> <p>教育保育専門●教育原理(幼・小) 飯田 幸恵</p> <p>管理栄養専門●食品学実験I 太田 和徳</p> <p>教 職●教育原理(中・高・栄養) 飯田 幸恵</p> <p>留学生●日本事情Ⅲ 傘谷 祐之</p> <p>キャリア●市民生活とキャリア形成 倉橋 和世</p> <p>専門共通基礎●企業と法 榊原 嘉明 美濃羽 正康</p> <p>共通(情報)●ビジネス情報処理I 岡田 朋子</p> <p>共通(英語)●基礎英語I ダグラス・アダム</p> <p>●英語コミュニケーション ハリスジュニア・ジョセフ</p> <p>共通(語学、情報、留学生科目を除く)●地域創生と文化遺産 赤塚 次郎</p> <p>●政治の世界 高橋 勝也</p>	<p>2023年度 後期</p>
	<p>経済専門●東海地方の産業 村山 徹</p> <p>経営専門●統計学入門 岡田 朋子</p> <p>経営専門●情報システムの理論と実際 小川 哲司</p> <p>法 専門●労働法 榊原 嘉明</p> <p>教育保育専門●保育原理 飯田 幸恵</p> <p>●小学校教育実習(事前事後指導) 日比野 博 塚本 敏浩 前原 宏一 東岡 博</p> <p>管理栄養専門●食品学Ⅱ・食品機能学・食品学実験Ⅱ 太田 和徳</p> <p>●給食経営管理論実習 ●調理学実習 朱宮 哲明 庄司 史香</p> <p>教 職●教師論 高橋 勝也</p> <p>留学生●日本事情Ⅴ ●キャリア●市民生活とキャリア形成 四辻 秀紀 大森 富士代</p> <p>専門共通基礎●市民生活と法(再) 萩原 聡央</p> <p>共通(情報)●情報(Word) 岡田 朋子</p> <p>共通(英語)●スキルアップ英語Ⅱ 共通(その他外国語)●中国語入門 ダグラス・アダム 谷川 毅</p> <p>共通(語学、情報、留学生科目を除く)●地域創生と文化遺産 赤塚 次郎</p> <p>●生涯スポーツ実習 神谷 知里</p>	

野球部新監督に元中日コーチ金田進氏が就任 成績も2部A・2位と1部昇格も目前

4月1日(月)、硬式野球部の新監督に元中日コーチ 金田進氏が就任しました。大阪の近畿大学附属高校を卒業後社会人・丸善石油を経て1982年に中日へ入団。選手引退後も2軍バッテリーコーチ、捕手コーチなど指導者としての経験も豊富。2月15日(木)より臨時コーチを務め4月から正式に監督に就任。就任後、新1年生を除き全員との面談を実施。榊原主将を中心にオープン戦からベンチ・スタメンを学生に決めさせることで自主性を浸透さ

せ躍進。チームは、愛知大学野球2部で昨秋は5位と低迷していたが春季は1位決定戦で名古屋学院大に12 vs 8と惜敗はしましたが、2位という成績を残すことができ、1部への昇格も現実味をおびてきています。

硬式野球部 金田進新監督

